

故意に車を傷つけた保険金詐欺の検挙で久留米警察署に感謝状

～粘り強い捜査より検挙いただいた福岡県久留米警察署に感謝の意～

日本損害保険協会九州支部委員会（委員長：大塚 竜二 東京海上日動火災保険株式会社 専務執行役員）では9月9日(月)に、福岡県久留米警察署へ感謝状を贈呈しました。

本件は、2021年1月に発生した故意に軽自動車を傷つけたにも関わらず、事故を装って保険金を騙し取った詐欺事件であり、久留米警察署の粘り強い捜査により被疑者を検挙・逮捕いただいたことに対して、九州支部委員会として、社会公共性の極めて高い、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいたことにつき、感謝の意を表したものです。

久留米警察署で行われた贈呈式では、西村 久留米警察署長および山下 同副署長にもご臨席いただき、大塚 委員長から、久留米警察署へ感謝状を贈呈しました。贈呈後、事件を担当された久留米警察署 川津 刑事第二課長から、「日々、犯罪者を捕まえることは職務だが、このような感謝状をいただいたことは、とても励みになる。今後も警察職務にまい進して参ります。」とご挨拶をいただきました。

日本損害保険協会九州支部委員会では、今後とも保険金詐欺に対しては、不正請求に対する情報連携を通じて、不正請求防止に努めるほか、日頃から警察等の関係機関との情報連携を図ることで、健全な損害保険の発展および円滑・迅速な被害者救済のため、不正請求の排除に向けて取り組んでまいります。



感謝状贈呈



集合写真